

# 冬にしか見られない美しい氷の結晶

## シモバシラ



「シモバシラ」はシソ科の多年草です。シモバシラの「氷の花」は、冬になると根から吸い上げられた水分が枯れた茎からしみだし、冷たい外気に触れて氷が結晶となって作られます。まさに形もさまざまで真冬の神秘です。

天神山自然観察の森では、例年12月中旬頃から1月下旬頃にかけて、好天で風がなく、気温の低い朝などにこの現象を見ることができます。

シモバシラの神秘的な姿を見つめ、身近な自然の魅力について理解を深める観察会です。

- 時期 毎年12月中旬
- 場所 富士宮市上井出 天神山自然観察の森 四阿
- 参加費 無料
- 持ち物 防寒着、動きやすい服装
- 申込 富士宮緑化事業協同組合（☎：0544-22-2824）

※当日の気温等により中止する場合があります。



2018年12月



過去の観察会の様子

